

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	13	応募番号	1
被推薦者(推薦を受ける者)			
(いわた よしのり) 岩田 義則	職業	営農年数	
	農業兼会社員	年	
	年齢	耕作面積	
	58歳	8,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農業者の高齢化後継者不足等の影響で未作付農地や耕作放棄農地の発生を抑制し地域農業の活性化を図りたい。 地域計画作成に準備段階から携わっており農業生産振興に努める。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
平成17年5月～	(株)川越ガス入社	平成29年4月～平成30年3月	江村町自治会長
	現在に至る	令和2年6月～	農事組合法人グリーンファームエムラ理事
		令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
県地区農業推進協議会	水野 誠		
	構成員の人数		
	23人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員		
推 薦 理 由			
・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。 ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。 ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 14	応募番号 2		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(なんや おさむ) 南谷 修	職業	営農年数	
	農業	40年	
	年齢	耕作面積	
	61歳	9,000㎡	
	性別	営農類型	
男	露地野菜		
応募理由(抱負)			
地域計画作成に準備段階から携わっており制度は理解しています。 農家戸数の減少等による未作付農地・遊休農地の解消を図り地域の農業所得の確保や活性化を図る。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和59年4月	(株)九鬼産業 入社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
昭和60年3月	同社 退社		現在に至る
昭和60年4月～	就農		
	現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
県地区農業推進協議会	水野 誠		
	構成員の人数		
	23人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員		
推 薦 理 由			
・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。 ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。 ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	15	応募番号	3
被推薦者(推薦を受ける者)			
(あべ ひでき) 阿部 英樹	職業	営農年数	
	農業	38年	
	年齢	耕作面積	
	62歳	101,000㎡	
	性別	営農類型	
	男	水稻	
応募理由(抱負)			
農家戸数が減少する中、農地の集積・集約化を行い地域農業の振興を図りたい。 地域計画作成に準備段階から携わっており次世代等の育成にも努める。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和62年4月～	就農 現在に至る	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
平成28年3月～	三重県指導農業士 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
県地区農業推進協議会	水野 誠		
	構成員の人数		
	23人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員		
推 薦 理 由			
・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。 ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。 ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	16	応募番号	4
被推薦者(推薦を受ける者)			
(かわた しげたか) 川田 重孝	職業	営農年数	
	農業	17年	
	年齢	耕作面積	
	78歳	6,700㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農家戸数が減少するなか農地の担い手への利用集積を図る。 地域計画作成に準備段階から携わっており地域農業の振興に努める。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和40年4月	伊勢湾倉庫(株) 入社	平成26年4月～平成27年3月	下海老町自治会長
平成20年3月	同社 退社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
平成20年4月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
県地区農業推進協議会	水野 誠		
	構成員の人数		
	23人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域農業振興及び農業者所得向上	三重北農業協同組合理事・総代、農業委員、農地利用最適化推進委員		
推 薦 理 由			
・長年にわたり豊富な農業経験があり地域の信頼をえている。 ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用調整や耕作放棄地発生の未然防止・解消等農業委員会業務に大きく貢献できると考える。 ・地域計画作成に準備段階から携わっており農業委員会活動に十分な知識があると判断します。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 22	応募番号 5			
被推薦者(推薦を受ける者)				
(かわぐち ともひろ) 川口 智弘	職業	農業兼会社員	営農年数	37年
	年齢	69歳	耕作面積	51,509㎡
	性別	男	営農類型	水稻
	応募理由(抱負)			
	これまでの農業で培ってきた経験を活かし地域の農業者の皆さまに納得いただける活動をするため、農地利用最適化委員という立場からより広い視野をもって取り組んで参りたいと思います。 まだまだ至らぬ点もありご不便をおかけすることもあるかと存じますが、任命されたしだいには責任をしっかりと果たして行けるよう邁進する所存です。 今後ともより一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴	
昭和52年3月～	内田鍛工(株) 入社	平成29年7月～	農地利用最適化推進委員	
平成元年～	就農		現在に至る	
	現在に至る			
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する	
推薦者				
名称		代表者又は管理人の氏名		
桜地区農業推進協議会		村田 久和		
		構成員の人数		
		37人		
活動の主たる目的		構成員の資格・要件等		
農林行政の円滑な推進、農業の振興と農業経営の安定		地区農業の振興について活動を行える地区内の農業従事者		
推 薦 理 由				
川口氏は、桜地区を代表する農業者の一人であり、同地区の農業振興に貢献していただいています。 前期まで同地区(第22区)四日市市農地利用最適化推進委員をしており、委員として業務遂行に最適であると考えます。 また、人柄・識見等で申し分なく、委員としての職務遂行にあたり独立性が確保できる人物です。 第22区四日市市農地利用最適化推進委員の委員選定に関しまして、川口智弘氏を推薦いたします。				

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 23	応募番号 6		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(こばやし けいし) 小林 敬司	職業	営農年数	
	農業	45年	
	年齢	耕作面積	
	65歳	67,029㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
<p>これまでの農業で培ってきた経験を活かし地域の農業者の皆さまに納得いただける活動をするため、農地利用最適化委員という立場からより広い視野をもって取り組んで参りたいと思います。</p> <p>まだまだ至らぬ点もありご不便をおかけすることもあるかと存じますが、任命されたしだいには責任をしっかりと果たして行けるよう邁進する所存です。</p> <p>今後ともより一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和53年4月	桑名市消防署 入署	令和5年4月～	智積町農家組合長
令和4年3月	同署 退署	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
昭和55年4月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
桜地区農業推進協議会	村田 久和		
	構成員の人数		
	37人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農林行政の円滑な推進、農業の振興と農業経営の安定	地区農業の振興について活動を行える地区内の農業従事者		
推 薦 理 由			
<p>小林氏は、桜地区を代表する農業者の一人であり、同地区の農業振興に貢献していただいています。</p> <p>また、将来の農業・農地に不安を感じる農業者の一人でもあります。地区内からの評判もよく、委員としての職務遂行にあたり独立性が確保できる人物であり、ふさわしい人材と判断いたしました。</p> <p>第23区四日市市農地利用最適化推進委員の委員選定に関しまして、小林敬司氏を推薦いたします。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	33	応募番号	7
被推薦者(推薦を受ける者)			
(もり たかお) 森 孝夫	職業	営農年数	
	農業	56年	
	年齢	耕作面積	
	74歳	25,000㎡	
	性別	営農類型	
	男	茶	
応募理由(抱負)			
農業従事者の高齢化と後継者不足で耕作放棄畑が増えつつあります。長年農業をしてきた者にとって荒地を見るとつらく感じます。これ以上荒畑を増やさず、耕作放棄畑を再利用畑にしてもらうために話し合い、よく考えて魅力のもてる農業経営が出来るように進めたいと思います。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和44年4月～	就農 現在に至る	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三		
	構成員の人数		
	32人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域内農業の振興	地区内農地経営主		
推 薦 理 由			
地区の中心的存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	34	応募番号	8
被推薦者(推薦を受ける者)			
(つつみ もとひろ) 堤 基博	職業	営農年数	
	農業	44年	
	年齢	耕作面積	
	70歳	45,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻、茶		
応募理由(抱負)			
推進委員の経験を生かし、荒廃地をできるだけ減らし、若手に地域内農業振興と堅実な農業経営を継続できるよう協力し、担い手農家が耕作できるようにしたい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和48年4月	日産自動車 入社	平成23年～	三重用水土地改良区総代
昭和56年5月	同社 退社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
昭和56年6月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三		
	構成員の人数		
	32人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域内農業の振興	地区内農地経営主		
推 薦 理 由			
地区の中心的存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。 地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	35	応募番号	9
被推薦者(推薦を受ける者)			
(つじ やすお) 辻 康雄	職業	営農年数	
	農業	46年	
	年齢	耕作面積	
	64歳	28,000㎡	
	性別	営農類型	
	男	水稻、茶	
応募理由(抱負)			
荒廃地対策等市役所と密な連絡を取り、荒廃農地を作らないよう努力する。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和54年4月～	就農 現在に至る	平成26年12月～	三重用水理事
		平成25年4月～	資源保全会副会長
		平成30年4月～	水沢中央営農組合 組合長
		令和4年4月～	瀬戸水系水利組合組合長
		令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三		
	構成員の人数		
	32人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域内農業の振興	地区内農地経営主		
推 薦 理 由			
地区の中心的存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。 地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 36		応募番号 10	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(いとう としや) 伊藤 俊也	職業	営農年数	
	農業	39年	
	年齢	耕作面積	
	62歳	170,000㎡	
	性別	営農類型	
男	露地野菜、茶		
応募理由(抱負)			
<p>現在、茶園1,400a、露地野菜300aを耕作しています。</p> <p>茶園では、4台の乗用型管理機で労力の軽減と作業の効率化に努めています。露地野菜では局所施肥や直進アシストを使った移植畝の形成で高品質化に努めています。</p> <p>この技術を地域のためにフィードバックしていきたいと思います。</p> <p>水沢町でも高齢化や後継者不足による農業人口の減少が顕著になっています。個人で出来ることは少ないですが、できる限り耕作放棄地を受けたいと思います。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和61年4月～	就農 現在に至る	平成25年3月～	四日市茶業連合会副会長
		平成25年3月～	三重茶農業協同組合理事
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三		
	構成員の人数		
	32人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域内農業の振興	地区内農地経営主		
推 薦 理 由			
<p>地区の中心的存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。</p> <p>地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 37	応募番号 11		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(とまつ けんじ) 戸松 健司	職業	営農年数	
	農業	21年	
	年齢	耕作面積	
	56歳	160,000㎡	
	性別	営農類型	
男	露地野菜、花き		
応募理由(抱負)			
農業を取り巻く状況は変化しており、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加等の課題、環境保全型農業、地産地消の推進、スマート農業技術の導入等新たな可能性、こうした状況を理解して農地の最適な利用を通して地域農業の振興に協力できたら良いと思う。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和63年4月	(財)中部電気保安協会 入社		
平成15年2月	同協会 退社		
平成16年1月	就農 現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
水沢地区農業推進協議会	本郷 圭三		
	構成員の人数		
	32人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域内農業の振興	地区内農地経営主		
推 薦 理 由			
地区の中心的存在として、農業経営をしており、農業に関して幅広い知識を有している。 地元農業者の信頼も厚いことから、農地利用最適化、地域農業の振興に大きく貢献できると考えます。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(個人)

推薦区域	32	応募番号	12
被推薦者(推薦を受ける者)			
(はやし きよふみ) 林 清文	職業	営農年数	
	農業	50年	
	年齢	耕作面積	
	70歳	5,500㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻・露地野菜		
応募理由(抱負)			
高齢化にともない耕作者不足によって耕作放棄地が急増している。今後、担い手農家、耕作地の維持をしていく取組に努めていきたいと思います。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和49年4月	(株)伊勢モータース 入社	令和2年4月～令和4年3月	六名町自治会副会長
平成17年8月	同社 退社	令和4年4月～令和6年4月	六名町自然を守る会会長
平成17年9月	(有)伊藤商会 入社		
平成19年4月	自営(林商会)・贈答品販売		
平成30年12月	廃業		
	就農 現在に至る		
農業委員会委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
氏名	年齢	性別	
林 昭則	72歳	男	
	職業		
	自治会長		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
推 薦 理 由			
地域の活動にも積極的に取組、耕作放棄地の未然防止にも力を入れている。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 2		応募番号 13	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(あらき たかよし) 荒木 隆美	職業	営農年数	
	農業	51年	
	年齢	耕作面積	
	70歳	1,780㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
<p>・農業経験、地域での農業推進協議会活動及一期務めさせて頂いた農地利用最適化推進委員の経験を活かし、地域農業の維持・発展(耕作放棄地の発生防止と農地利用の適正化等)に努めていきます。</p> <p>・今回、朝明地区農業推進協議会の役員の皆様の推薦もあり、二期目となりますが、農地利用最適化推進委員の役職に応募致します。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和49年4月	四日市市農業協同組合 入社	平成29年3月～平成31年3月	朝明地区農業推進協議会実行組合長
平成3年4月	同 退職	令和2年4月～令和5年3月	三重北農業協同組合総代
平成3年5月	住友電装株式会社 入社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
令和2年12月	同 退職		現在に至る
昭和49年4月～	就農 現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
朝明地区農業推進協議会	荒木 幹治		
	構成員の人数		
	22人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	朝明地区内の農業関係団体の役員		
推 薦 理 由			
<p>これまでの職歴、農業経験から朝明地区農業推進協議会の役員の皆様より信任を得ており、地域農業や農家情報にも精通しております。これからの地域農業に対する関心も高く持っており、農業委員会業務に貢献できる方だと考え、推薦致します。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 1		応募番号 14	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(とくまる のぼる) 徳丸 昇	職業	営農年数	
	農業	47年	
	年齢	耕作面積	
	67歳	312,400㎡	
	性別	営農類型	
	男	水稻・花き・露地野菜・施設野菜	
応募理由(抱負)			
海蔵地区農業推進協議会より推薦を受け、農業委員・推進委員の経験を生かし、より良い農業にしていきたい。パイプ役として、地区に合う地域計画、農地中間管理機構、担当区域農地等の集積、集約化を推進していきたいと考えております。			
sui	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和53年4月～	就農 現在に至る	平成15年～平成18年	野田農家組合推進協議会委員 組合長(18年)
昭和56年6月	四日市温室園芸組合花卉部入組	平成25年～平成28年	野田農家組合推進協議会委員 組合長(28年)
平成22年6月	四日市温室園芸組合花卉部退組	平成16年4月～	三重北農業協同組合四季菜運営委員
		平成21年6月～平成22年	四日市温室園芸組合副組合長
		平成29年4月～	海蔵地区農業推進協議会会長
		令和元年12月～令和2年7月	農地利用最適化推進委員
		令和2年7月～令和5年7月	四日市市農業委員会委員
		令和4年6月～令和7年6月	JAみえきた理事
		令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
海蔵地区農業推進協議会	徳丸 昇		
	構成員の人数		
	78人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域の農家組合、農業者の調整	地域の農業者		
推 薦 理 由			
海蔵地区の推進協議会の会長であり、地区の農業を守るため精力的に活動しており、農地の利用集積・集約化についても貢献できると考える。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 3	応募番号 15		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(あらき ひでし) 荒木 秀吏	職業	営農年数	
	農業	年	
	年齢	耕作面積	
	68歳	1,500㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
現在、八郷地区農業推進協議会推進員を務め、四日市市農地利用最適化推進委員として、地区農業に貢献してほしいとの要望があり、応募することにしました。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和55年4月	長島観光開発(株) 入社	平成27年4月	広永町自治会 監事
昭和63年8月	(株)ミツ星 入社	令和3年4月～	八郷地区農業推進協議会
令和4年1月	同社 退職		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
八郷地区農業推進協議会	加藤 克彦		
	構成員の人数		
	247人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業と地域社会に根ざした組織として農業生産力の増進と農業者の経済力の向上	八郷地区に在住し農業従事者であること		
推 薦 理 由			
・JAの推進協議会委員として長年に渡り積極的に参加され、また農業に対する取り組む意識も高く、地域に貢献している。			
・自治会にも積極的に参加され、廻りからの人望も厚い。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 18		応募番号 16	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(はやし けんじ) 林 賢治	職業	営農年数	
	農業	4年	
	年齢	耕作面積	
	66歳	9,000 m ²	
	性別	営農類型	
男	水稻・露地野菜		
応募理由(抱負)			
<p>高齢化に伴い農業離れが急速に進む中で次世代への受け継ぎ・複雑な農地継承など課題が山積みとなり難しい時代を迎えています。</p> <p>若い方々が関心を持ち新規就農者が増加していくような魅力ある農業、農地のスムーズな継承など次世代・後世へと繋いでいく活動・取り組みに努める所存でございます。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和57年4月	四日市市農業協同組合 入組	平成25年4月～令和元年3月	小生自治会 副自治会長・書記
令和3年12月	三重北農業協同組合 退職	平成25年4月～	小生町農家組合 役員
令和4年1月～	就農 現在に至る	令和5年6月～	三重北農業協同組合 総代
		令和7年2月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
川島地区農業推進協議会	松岡 幸彦		
	構成員の人数		
	36人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	川島地区に在住し農地を有する者		
推 薦 理 由			
<p>・これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。</p> <p>・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。</p> <p>・今後の地域農業発展など常に農業についての考えを持ち備えている。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 19	応募番号 17		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(むらた よしお) 村田 芳雄	職業	営農年数	
	農業	27年	
	年齢	耕作面積	
	65歳	㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻・花き		
応募理由(抱負)			
農家が高齢化して農業に携わる方の減少が加速する環境下で、次の世代へどのようにして受け継いでいくか大変難しい時代だと思います。 若い方が魅力を感じる農業にしていけるように微力ながらお力添えできたらと考えています。 また、農業にあまり頼らない作物の栽培にも力を入れて取り組みたいと思います。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和58年4月～昭和63年10月	海上自衛隊勤務	令和3年5月～	農地利用最適化推進委員
昭和63年11月	陽和運輸(株) 入社		現在に至る
平成9年11月	同社 退職		
平成9年12月～	就農 現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
川島地区農業推進協議会	松岡 幸彦		
	構成員の人数		
	36 人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	川島地区に在住し農地を有する者		
推 薦 理 由			
・これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。 ・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。 ・今後の地域農業発展など常に農業についての考えを持ち備えている。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 24		応募番号 18	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(みずたに きいち) 水谷 喜一	職業	営農年数	
	農業兼不動産経営個人事業	38年	
	年齢	耕作面積	
	72歳	1,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農家、耕作者同士のコミュニケーションの機会を増やし互いの助け合い、協力する気持ちを大切にしたい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和60年1月～	就農 現在に至る	平成31年4月～	三重北農業協同組合日永支店推進委員
昭和62年1月～平成23年12月	学習塾個人事業	令和4年4月～	日永地区連合自治会副会長
平成31年1月～	不動産個人事業	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
	現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
日永地区農業推進協議会	田中 良映		
	構成員の人数		
	130人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	地区内に在住し、5a以上の農地を有する者		
推 薦 理 由			
これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考え推薦いたします。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 27	応募番号 19		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(さとう としゆき) 佐藤 敏行	職業	営農年数	
	農業		
	年齢	耕作面積	
	63歳	1,500㎡	
	性別	営農類型	
男	果樹、水稻		
応募理由(抱負)			
河原田みかんの存続に貢献したい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和59年4月	岡本総本店 入社	令和5年	河原田町柑橘組合会長 就任
	高木食品工業		現在に至る
令和4年9月	泉鑄造 退社		
平成24年	就農 現在に至る		
農業委員への推薦・応募 状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
河原田地区農業推進協議会	赤尾和博		
	構成員の人数		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	四日市市に在住し、5a以上の農地を有する者		
推 薦 理 由			
・これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。 ・河原田地区の農地の担い手として、中間管理機構を通じて農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。 ・南河原田地区柑橘組合長として、耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えます。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 28		応募番号 20	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(たかい もとゆき) 高井 基行	職業	営農年数	
	農業	6	
	年齢	耕作面積	
	65歳	109,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
担い手への農地集損・集約化を進め、農業振興を進めていきたい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
令和2年4月	就農		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
楠地区農業推進協議会	須藤吉弘		
	構成員の人数		
	33人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
楠地区内の農業の発展と、改善について協議し実践する。	楠地区内に在住し、5a以上の農地を有する者。		
推 薦 理 由			
地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等の農業委員会業務に貢献できると考える。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	31	応募番号	21
被推薦者(推薦を受ける者)			
(きしもと ひさよし) 岸本 久義	職業	営農年数	
	農業	16年	
	年齢	耕作面積	
	76歳	8,960㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
<p>・地域での農業経営や農家の情報並びに実態を熟知しており、担い手の集積、耕作放棄地の未然防止に努め、農業委員会に貢献できるものと考えている。</p> <p>・これまでの水利組合長や農家組合長の歴任から地域からの信頼も得ている。</p> <p>以上のことから今後も地域の農業経営活性化に貢献していきたいと思っております。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和43年2月	近畿日本鉄道(株) 入社	平成22年3月～	鈴鹿市農業協同組合久間田支店運営委員
平成22年9月	同社 退社	平成28年4月	鹿間町水利組合長
平成22年12月	民生委員児童委員 委嘱	平成30年4月～	鹿間町自治会長(農家組合長兼務)
平成26年12月～	小山田地区民生委員児童委員協議会会長	令和5年4月～	小山田地区連合自治会長
平成29年12月	四日市市民生委員児童委員協議会連合会理事	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
令和4年12月	四日市市民生委員児童委員協議会連合会副会長		現在に至る
	現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
久間田地区農業推進協議会	諸井達臣		
	構成員の人数		
	70人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	久間田地区農業推進協議会会員		
推 薦 理 由			
<p>・地域での農業経営や農家の情報を熟知しており、担い手の集積、耕作放棄地の未然防止と解消に努め、農業委員会に貢献できるものと確信している。</p> <p>・これまで水利組合長、自治会長の歴任から、地域の住民からの信頼も得ている。</p> <p>以上のことから適任と考え推薦いたします。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 7	応募番号 22		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(さいとう まもる) 齋藤 護	職業	営農年数	
	農業	51年	
	年齢	耕作面積	
	69歳	38,500 m ²	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
当初第7区内では農業従事者も多くいたが、近年後継者不足と高齢化により減少の歯止めがかからない状況である。私も高齢者の仲間入りする年齢ではあるが、健康体であるうちは地域の農業を維持推進するために、行政機関とのパイプ役となり地域の農業発展に寄与したい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和50年4月	中部電力(株) 入社	令和元年12月～	認定農業者
令和3年10月	同社 退職	令和5年11月～	農地利用最適化推進委員
昭和50年4月～	就農 現在に至る	令和6年4月～	保々地区農業推進協議会委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
保々地区農業推進協議会	伊藤 清久		
	構成員の人数		
	29人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業行政の円滑な推進及び農業振興と農業経営の安定を目的とする	実行組合長、農家組合長、三重北農協総代及び理事、農業委員会委員など農業振興活動者		
推 薦 理 由			
被推薦者は認定農業者で地域の農業や農家情報に精通している。また、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消及び未然防止に努めている。 農地利用の最適化等の活動にも意欲があり、他の協議会委員や農業耕作者と協力して活動しており地区の現状を把握し理解していることから、農地利用最適化推進委員に相応しく、活動に貢献できるとして推薦いたします。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 8	応募番号 23		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(さいとう かずよし) 齋藤 和芳	職業	営農年数	
	農業	11年	
	年齢	耕作面積	
	73歳	13,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
地域の農業は高齢化や人手不足で継続することが難しくなっており、今後は更に困難になる事が想定される。また農地の集積など問題も多いことから、今までの経験を生かして農地利用最適化推進委員として公正な立場で地域農業に少しでも貢献したいと思います。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
S53年4月26日～S56年4月27日	四日市乳業協同組合	H22年1月1日～H25年12月31日	小牧町北農家組合(実行組合長)
S56年5月6日～H24年2月24日	(株)三重県四日市畜産公社	H26年1月1日～H28年12月31日	小牧町北農家組合(組合長)
H25年6月25日～H28年6月17日	三重北農協理事	H22年4月1日～現在	保々地区農業推進協議会(委員)
H28年6月18日～R4年6月24日	三重北農協常務理事(営農担当)	H25年4月1日～H28年3月31日	保々地区農業推進協議会(会長)
同上	JAみえきたアグリ(社長)、JAみえきた四季菜(運営委員長)	H31年4月1日～R7年3月31日	保々地区農業推進協議会(会長)
H28年6月18日～R4年	全農三重 米穀取扱対策委員会(監査、副会長)	H26年4月1日～R6年3月31日	小牧町北地域資源保全会(代表)
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
保々地区農業推進協議会	伊藤 清久		
	構成員の人数		
	29人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業行政の円滑な推進及び農業振興と農業経営の安定を目的とする	実行組合長、農家組合長、三重北農協総代及び理事、農業委員会委員など農業振興活動者		
推 薦 理 由			
被推薦者は地域の農業や農家情報に精通している。また自身で放棄地の耕作をするなど解消及び未然防止に努めている。 農業に関する知識も今までの経歴から豊富で農地利用の最適化等の活動にも意欲がある。また地域の農業者を把握しており地区の現状を理解していることから、農地利用最適化推進委員に相応しく活動に貢献できるとして推薦いたします。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 9	応募番号 24		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(やまかわ まさたか) 山川 昌隆	職業	営農年数	
	農業	11年	
	年齢	耕作面積	
	74歳	60,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻、麦、大豆		
応募理由(抱負)			
<p>現在まで3期に渡って四日市市農地利用最適化推進委員として活動して参りましたが、農業者の高齢化や後継者不足等によって年々農業を継続していくことが難しくなっていくと強く感じております。</p> <p>これからも農業にとって難しくなっていくことが想定されますが、地域の農業者と協力して今までの経験を生かせるよう取り組みたいと思います。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和45年3月	近畿日本鉄道(株) 入社	平成25年1月～	西村町新田集落営農組合及び西村町新田農家組合 組合長
平成26年11月	同社 退職	令和元年6月～	農地利用最適化推進委員
平成26年12月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
保々地区農業推進協議会	伊藤 清久		
	構成員の人数		
	29人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業行政の円滑な推進及び農業振興と農業経営の安定を目的とする	実行組合長、農家組合長、三重北農協総代及び理事、農業委員会委員など農業振興活動者		
推 薦 理 由			
<p>地域農業や農家情報に精通しており担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消や未然防止および新規参入による農地利用の最適化等の活動意欲がある。また各農家組合や農業者との関わりも多く地域の現状を把握し理解していることにより委員会活動に貢献できると判断し推薦いたします。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 10	応募番号 25		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(おおもり しげはる) 大森 茂治	職業	営農年数	
	農業	62年	
	年齢	耕作面積	
	81歳	20,010㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻・麦		
応募理由(抱負)			
<p>・遊休農地の発生を防止して、解決対策を行います。</p> <p>・担い手への集積を行い、集約化を行います。</p> <p>・地域農業の振興に寄与します。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和38年4月～	就農 現在に至る	平成3年4月～平成4年3月	西坂部町山之平自治会長
昭和38年4月	農林省三重食糧事務所四日市支所入所	平成10年4月～平成11年3月	西坂部町山之平自治会長
平成17年3月	農林水産省東海農政局三重農政事務所退職	平成19年4月～平成21年3月	西坂部町山之平自治会長
		平成19年4月～平成21年3月	三重地区連合自治会長
		平成26年7月～平成29年7月	農業委員
		平成29年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
三重地区農業推進協議会	宇佐美 政人		
	構成員の人数		
	30人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業再生力増大と農業者の経済的・社会的地位の向上	四日市市に在住し5a以上の農地を有する者		
推 薦 理 由			
<p>これまでの職歴や農業経験等から地域の信任を得ている。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 12	応募番号 26		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(かわさき しげる) 川崎 茂	職業	営農年数	
	農業	51年	
	年齢	耕作面積	
	75歳	6,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻・小麦		
応募理由(抱負)			
地域農業の発展のため微力ながら貢献したいと思います。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和50年～	就農 現在に至る	平成14年～平成23年	小杉農家組合組合長
平成23年3月	四日市合成(株)退職	平成26年	小杉町自治会第二副会長
		平成27年	小杉町自治会第一副会長
		平成28年	小杉町自治会会長
		平成26年7月～平成29年7月	農業委員
		平成29年7月～	農地利用最適化推進委員
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
三重地区農業推進協議会	宇佐美 政人		
	構成員の人数		
	30人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業再生力増大と農業者の経済的・社会的地位の向上	四日市市に在住し5a以上の農地を有する者		
推 薦 理 由			
これまでの職歴や農業経験等から地域の信任を得ている。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 17		応募番号 27	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(かとう よしひろ) 加藤 義弘	職業	営農年数	
	再任用教諭		
	年齢	耕作面積	
	64歳	3,000	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農業の高齢化、後継者不足は日本の農業にとって深刻な問題である。微力ながら、この課題解決の一助となるよう活動していきたい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和63年4月1日	四日市市立中学校に勤務		
令和4年3月31日	四日市市立山手中学校を退職		
令和4年4月1日から	四日市市立橋北中学校再任用教諭として勤務		
現在に至る			
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
三重北農業協同組合常磐支店	支店長 伊藤良人		
	構成員の人数		
	100人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と農業者の経済的、社会的地位の向上	四日市市に在住し、5a以上の農地を有する者		
推 薦 理 由			
・これまでの職歴や農業経験も豊富であり、地域住民からの信頼も厚い。 ・以前から農地集積、集約化に努めており、今後も精力的な活動が見込まれる。 ・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 21		応募番号 28	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(ますだ たかゆき) 増田 孝幸	職業	営農年数	
	農業	36年	
	年齢	耕作面積	
	73歳	7,100㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農地利用最適化推進委員2期目でありますので、今までの推進委員の経験と農業を活かし、農業の維持発展に努め貢献していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
平成元年4月	(株)かじり 入社	平成29年4月～	三重用水土地改良区町代表
平成28年4月	同社 退社	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
平成元年4月～	就農 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
神前地区農業推進協議会	生川 秀治		
	構成員の人数		
	41人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域の水田、畑の効率的な活用と経営や作付状況の確認及び水稻生産数量に基づいた作付状況の確認を行う。	神前地区に在住し各地区から選ばれた農地を所有する実行組合長、農家組合長、農業委員		
推 薦 理 由			
地域農業や農家情報に精通しており、また、農地利用最適化推進委員3年間の経験を活かし、自ら積極的に農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢献できると考える。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 25		応募番号 29	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(みずたに としひこ) 水谷 敏彦	職業	営農年数	
	会社員		
	年齢	耕作面積	
	63歳	1,900㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
個人で営農されている農家が高齢化などで廃業が増加している現状をふまえ、農地を有効活用し、地域の農業を活性化させ、持続可能な農業経営を支援していきたいと思います。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和59年4月	河合無線株式会社 入社		
平成6年11月	同社 退社		
平成7年1月	昭和化学工芸(株) 入社		
平成22年11月	同社 退社		
平成23年1月	(株) スリーエス 入社		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
内部地区農業推進協議会	山中博昭		
	構成員の人数		
	49人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域の農業の活性化・生産力のさらなる推進、農業者の経済的向上を図る。	JAの総代等、会の運営上必要と認めたものをもって構成し、地区に代表を置く。		
推 薦 理 由			
地域の農業の発展に積極的であり、地区の信頼も厚い方です。波木地区からも水谷氏が適任と推薦頂いています。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 26		応募番号 30	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(さくらい まさかつ) 櫻井 政勝	職業	営農年数	
	パート		
	年齢	耕作面積	
	71歳	6,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
内部地区の農業、農地の管理を重点的に取り組んで行く。3年間頑張ります。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和48年	本田技研工業(株) 入社		
令和元年12月	同社 定年退職		
令和2年5月～令和6年7月	株式会社富屋 入社		
令和6年8月～令和7年10月	東川農園 入社		
令和7年11月	トーヨーフーズ入社		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
内部地区農業推進協議会	山中博昭		
	構成員の人数		
	49人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域の農業の活性化、生産力のさらなる推進、農業者の経済的向上を図る。	JAの総代等、会の運営上必要と認めたものをもって構成し、各地区に代表を置く。		
推 薦 理 由			
地域の農業の発展に積極的であり、地区の信頼も厚い方です。貝家地区からも櫻井氏が適任と推薦頂いています。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	29	応募番号	31
被推薦者(推薦を受ける者)			
(いとう まさみ) 伊藤 正美	職業	営農年数	
	農業	28年	
	年齢	耕作面積	
	73 歳	23,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農業従事者の高齢化及び後継者の不在、更に農業経営の不安定化に伴い、離農農家が毎年増える一方で、先祖代々の豊かな耕作地を守り、希望をもって農業に携わる事が出来るよう、耕作放棄地の発生防止及び解消に努め、意欲ある就農者育成に努め、今後の農業振興の更なる発展に尽力し、次世代に引き継ぎたい。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
1971年4月1日	東ソーKK 入社	2015年4月1日	山田町営農組合 組合長就任
1998年頃	就農 現在に至る	2016年7月1日	小山田地区農業推進協議会 会長就任
2015年4月30日	東ソーKK 退職	2022年7月1日	三重北農業協同組合 理事 就任
2015年5月1日	勢和電設 入社	2025年6月30日	同組合 理事 退任
2022年6月	勢和電設 退社		
	以後パート 現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
山田町自治会	平尾孝見		
	構成員の人数		
	1,200人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
山田町自治会会員相互の連携、福利厚生、防災、生活環境整備、地域の財産管理、保全及び安全安心なまちづくりと地域発展に寄与する。	山田町内に住所を有する者		
推 薦 理 由			
近年、少子高齢化が進む山田町にあって、策を講じなければ、更に地域悪化に拍車がかかることが懸念されます。特に広大な農地の栽培管理と保全管理を危惧しています。 被推薦者は現在、複数の地域農業組織団体の役員を務めており、その役割と業務の遂行について信頼度も厚い。 地域農業の問題点についても農業者・認定農業者との連携を図り、長年積極的に取り組んでおり、農地利用最適化推進委員として貢献していただけることは間違いなく、その期待を込めて推薦する。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域	30	応募番号	32
被推薦者(推薦を受ける者)			
(こばやし ひでじ) 小林 秀二	職業	営農年数	
	農業	7年	
	年齢	耕作面積	
	67歳	11,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
農地利用最適化推進員を二期務めてきたが、農業に関わる課題解決の困難さを強く感じている。農地集積、遊休農地解消、新規就農者推進を推し進めていくには組織的に取り組まなくてはならない。幸いにも農事組合法人の一員として地域農業に関わったり、また自治会や自然環境を守る会での業務遂行に携わったりする中で地域農業の現状に直面し、課題解決を求められることが多くなってきた。農業環境の最前線にいるからこそ農家との連携もとれるし、具体的な活動も行うことができる。単に農地パトロールをするだけでなく実際に農地を守る作業を行って地域農業の健全化に寄与したいと思う。一挙に解決する訳にはいかないものの、ささいなことでも少しずつ確実に実行して、現状を良い方向に向けていきたいと思う。どうか私たちへの適切なご指導を希望します。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
1984.6～2018.11	(株)東海近畿クボタ	2018.4～2025.3	自治会会計
2022.2～2025.10	農事組合法人農地担い手管理機構 理事	2025.4～現在	自治会施設管理委員
2025.10～現在	株式会社農地担い手管理機構 取締役	2020.7～現在	農地利用最適化推進委員
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
小山田地区推進協議会	伊藤正美		
	構成員の人数		
	250人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
小山田地区内の農業振興と活性化をはかり、持続可能な農業の推進	小山田地区に在住し、農地を所有又は耕作する者		
推 薦 理 由			
農地利用最適化推進委員として、二期にわたり地域の為に尽力して頂いており、また地元住民からは高い評価を得ている。 彼は町内、地区内の組織団体の役員を積極的に務め、その役割と業務遂行についても精力的に活動し、信頼度も厚い。 農業や農家に精通しており、農地利用最適化推進委員として適任であると共に、農業委員会業務にさらなる貢献が出来る人ですので、推薦させて頂きました。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 5	応募番号 33		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(ひおき こうじ) 日沖 幸司	職業	営農年数	
	農業	15年	
	年齢	耕作面積	
	50歳	300,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
<p>山城町で祖父の代から農業を続けており、平成26年に認定農家として登録する。令和4年に山城町農家組合の副組長として、令和5年に農地利用最適化推進委員として、また令和6年に山城町自治会副会長として従事し、地域信任を得てきている。</p> <p>今後もこれまで培ってきた農業経験を基に、耕作放棄地の防止や農地集積、地城計画に沿った効率の良い農業を行っていきたいと考える。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
平成23年	就農	令和5年7月	農地利用最適化推進委員 就任
平成26年11月	認定農家に登録 現在に至る		現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
下野地区農業推進協議会	藤谷克彦		
	構成員の人数		
	28人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と、農業者の経済的・社会的地位の向上	下野地区の各町より推薦のあった者		
推 薦 理 由			
<p>・これまでの農地利用最適化推進委員としての経験から地域の信任を得ており、引き続き従事して頂きたい。</p> <p>・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集約や耕作放棄地の未然防止等、農業委員会業務に貢献できると考える。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 6		応募番号 34	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(のろ けいすけ) 野呂 圭祐	職業	営農年数	
	農業	18年	
	年齢	耕作面積	
	54歳	300,000㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
<p>平成30年より9年間、四日市市農地利用最適化推進委員として従事し、地域の信任を得てきている。</p> <p>今後もこれまで培ってきた農業経験を基に、耕作放棄地の防止や農地集積、地域計画に沿った効率の良い農業を行っていきたいと考える。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
平成19年	就農・認定農家に登録 現在に至る	平成30年7月	農地利用最適化推進委員 就任
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
下野地区農業推進協議会	藤谷克彦		
	構成員の人数		
	28人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と、農業者の経済的・社会的地位の向上	下野地区の各町より推薦のあった者		
推 薦 理 由			
<p>・これまでの農地利用最適化推進委員としての経験から地域の信任を得ており、引き続き従事して頂きたい。</p> <p>・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集約や耕作放棄地の未然防止等、農業委員会業務に貢献できると考える。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

応募

応募区域 17		応募番号 35	
応募者			
(かなもり なおゆき) 金森 直之	職業	営農年数	
	電気工事業	2年	
	年齢	耕作面積	
	45歳		
	性別	営農類型	
男	露地野菜		
応募理由			
3年程前に耕作放棄地が多くある事を知り、知人の畑や田んぼに関わりを持つ事で地域の農地の手離しや未管理の土地がたくさん出てきている事を実際に体感しました。そこで農地の役用方法や維持について考えていかなければならないと思い、この度自分の勉強もかねて。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
平成15年4月	社会福祉法人伊勢マリンホーム 入社		
平成19年4月	株式会社日の出ゴム工業 入社		
令和3年4月	電気工事業 独立		
令和5年4月	兼業農家を目指す。現在に至る。		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 4	応募番号 36		
被推薦者(推薦を受ける者)			
(いとう かずし) 伊藤 和志	職業	営農年数	
	農業	6年	
	年齢	耕作面積	
	64歳	8,500㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
<p>第4区の大矢知地区は市街化の農地が多く、垂坂地区と山間部(里山)の部分に点在する市街化調整区域の農地です。</p> <p>農業従事者の世代交代(小規模農家又は兼業農家)が円滑に進まず耕作放棄地が増加傾向にあります。</p> <p>この様な中、微力ではありますが現在推進委員を拝命していますので、引き続き耕作放棄地の発生抑止に尽力して行きます。</p> <p>また、新規就農者の参入を促進します。</p>			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
令和元年5月	石原産業株式会社 退職	令和5年7月～	農地利用最適化推進委員
令和元年6月～	就農 現在に至る	令和7年4月～	大矢知地区農業推進協議会 字地区委員
		令和7年6月～	三重北農業協同組合 理事
			現在に至る
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
大矢知地区農業推進協議会	萩原 久則		
	構成員の人数		
	15人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上	地区内に在住し、農業の振興について活動が行える人で農業従事者		
推 薦 理 由			
<p>伊藤和志さんは退職後農業に専念されています。</p> <p>現在、農地利用最適化推進委員を務めています。又農業以外のボランティアにも積極的に参加し住民の信頼度も厚く、農業者からいろいろな相談事を丁寧に対応しています。</p> <p>特に高齢の農業従事者の離農による耕作放棄に対して、自作や斡旋事を進んで行っています。農業委員会の職務に貢献出来ると考え、農地利用最適化推進委員に地区協議会は推薦いたします。</p>			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 11		応募番号 37	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(はっとり やすゆき) 服部 泰行	職業	営農年数	
	農業	30年	
	年齢	耕作面積	
	60歳	6,200㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
遊休農地の発生を抑止し、地域農業の振興に寄与し農地利用の適正な推進を行う。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
1988年4月	株式会社黒宮家具センター入社		
1948年9月	同社 退職		
1998年10月	株式会社エイデン 入社 現在に至る		
1995年4月	父のもとで農業に携わり現在に至る		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
三重地区農業推進協議会	宇佐美政人		
	構成員の人数		
	30人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
農業再生力増大と農業者の経済的・社会的地位の向上	四日市市に在住し5a以上の農地を有する者		
推 薦 理 由			
これまでの職歴や農業経験から地域の信任を得ている。			

農地利用最適化推進委員応募状況(令和8年1月13日現在)

推薦(法人又は団体)

推薦区域 20		応募番号 38	
被推薦者(推薦を受ける者)			
(なるかわ たけし) 生川 武司	職業	営農年数	
	パート		
	年齢	耕作面積	
	66歳	6,650㎡	
	性別	営農類型	
男	水稻		
応募理由(抱負)			
この度、神前地区農業推進協議会から、農地利用最適化推進委員に推薦を賜りました。就任にあたり、未熟な点多々あるかと存じますが、皆様のご指導・ご助言をいただきながら、地域のために精一杯努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。			
年 月	勤務経歴	年 月	団体における経歴
昭和55年4月	トヨタカローラ(株)入社		
	現在 パートタイム労働にて在籍中		
農業委員への推薦・応募状況	無	同意事項について	同意する
推薦者			
名称	代表者又は管理人の氏名		
神前地区農業推進協議会	生川秀治		
	構成員の人数		
	38人		
活動の主たる目的	構成員の資格・要件等		
地域の水田、畑の効率的な活用と経営や作付状況の確認及び水稻生産数量に基づいた作付け状況の確認を行う。	神前地区に在住し、各地区から選ばれた農地を所有する実行組合長、農家組合長、農業委員		
推 薦 理 由			
地域農業や農家情報に精通しており、自ら積極的に農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢献できると考える。			